

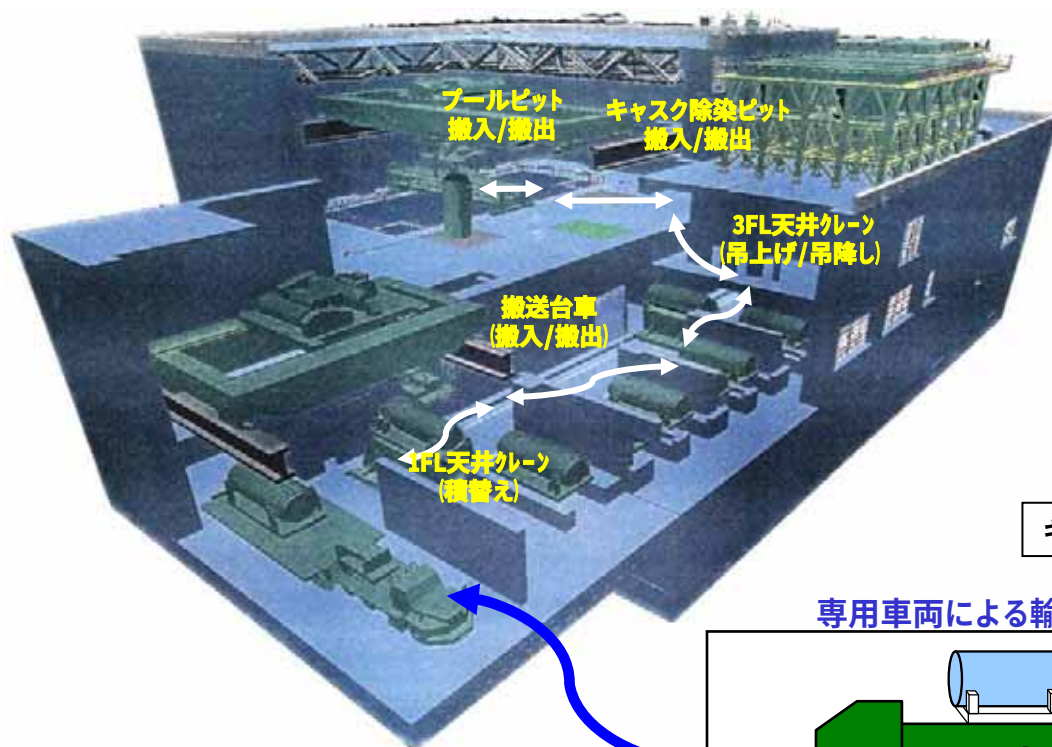
# 福島第一原子力発電所キャスク保管建屋から共用 プール建屋への乾式貯蔵キャスクの輸送について

平成25年3月21日  
東京電力株式会社

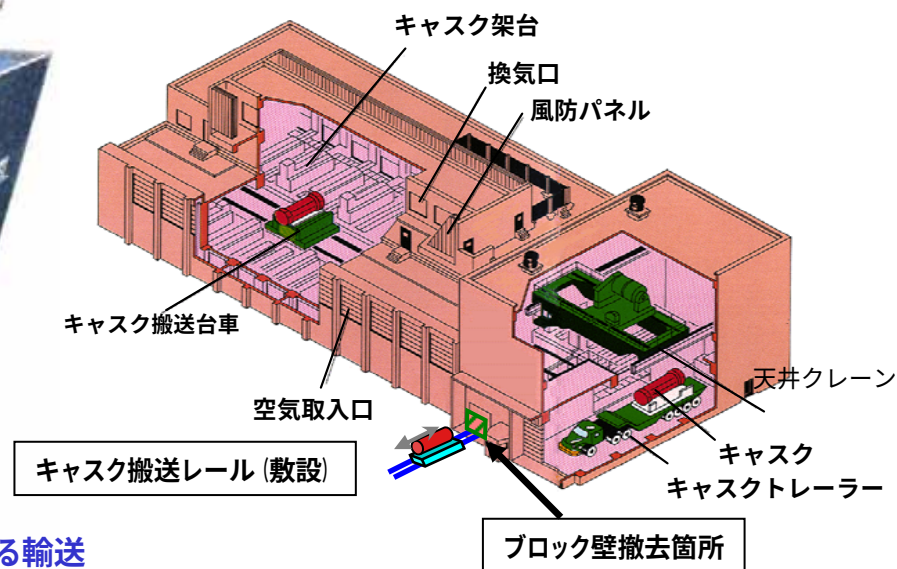
## ○ 既設9基中1基の乾式貯蔵キャスクを共用プールへ輸送

本日（3月21日）、福島第一原子力発電所のキャスク保管建屋に貯蔵されている乾式貯蔵キャスク9基の内1基を、キャスク保管建屋から搬出し共用プール建屋まで輸送しました。

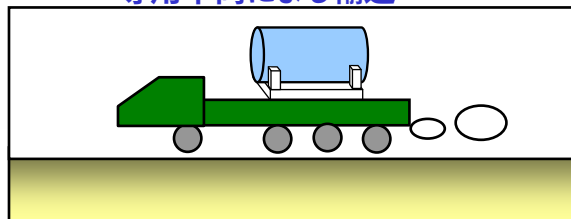
### 共用プール



### キャスク保管建屋



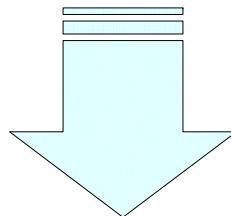
### 専用車両による輸送



## ○ 乾式貯蔵キャスクの点検について

---

今後、共用プール建屋まで輸送した乾式貯蔵キャスクの点検及び必要な部材の取り替えを実施する予定です。また、今回点検する最初の1基目については、代表として収納された燃料を取り出して外観点検を行います。



点検結果については、点検が完了した後、取りまとめてご報告します。

## ○ 今後の乾式貯蔵キャスクの点検概要

---

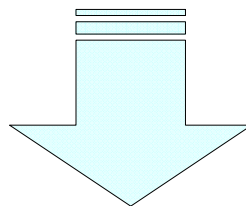
キャスク保管建屋から搬出した乾式貯蔵キャスクについては、共用プール建屋にて、以下の項目についての健全性確認を行う予定です。

1. 点検及び必要な部材の取り替えを実施します。
2. 乾式貯蔵キャスクの内部ガスサンプリングを行い、収納燃料の被覆管が健全であるかを確認します。

(被覆管が破損している場合は、クリプトンガスが検出)

クリプトンガスが検出された場合は、収納燃料を共用プールに全て取り出し、共用プールにある他の燃料を装填します。

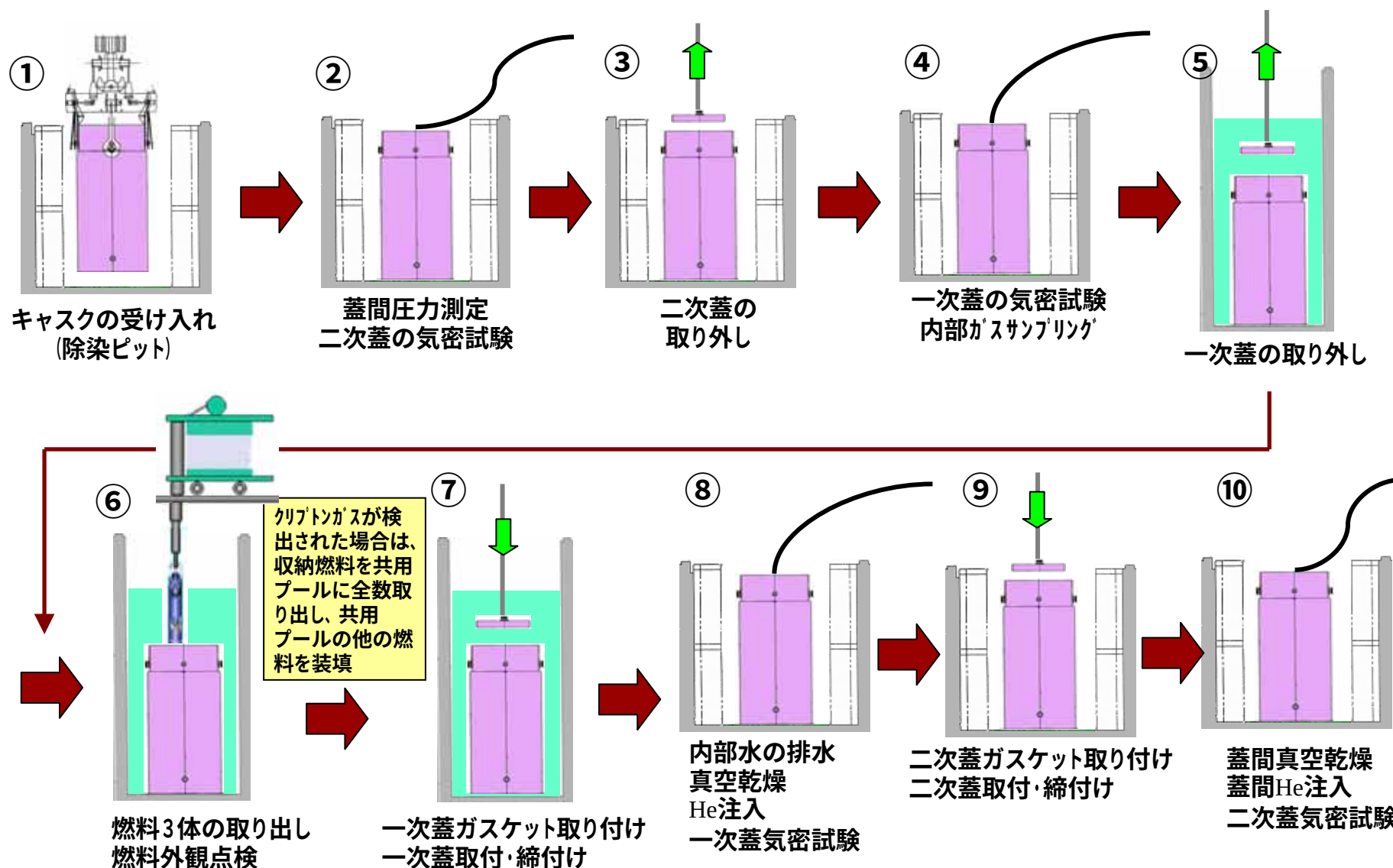
3. 本日、共用プールへ輸送した1基のみ、収納燃料3体を代表として取り出し、外観点検を実施します。



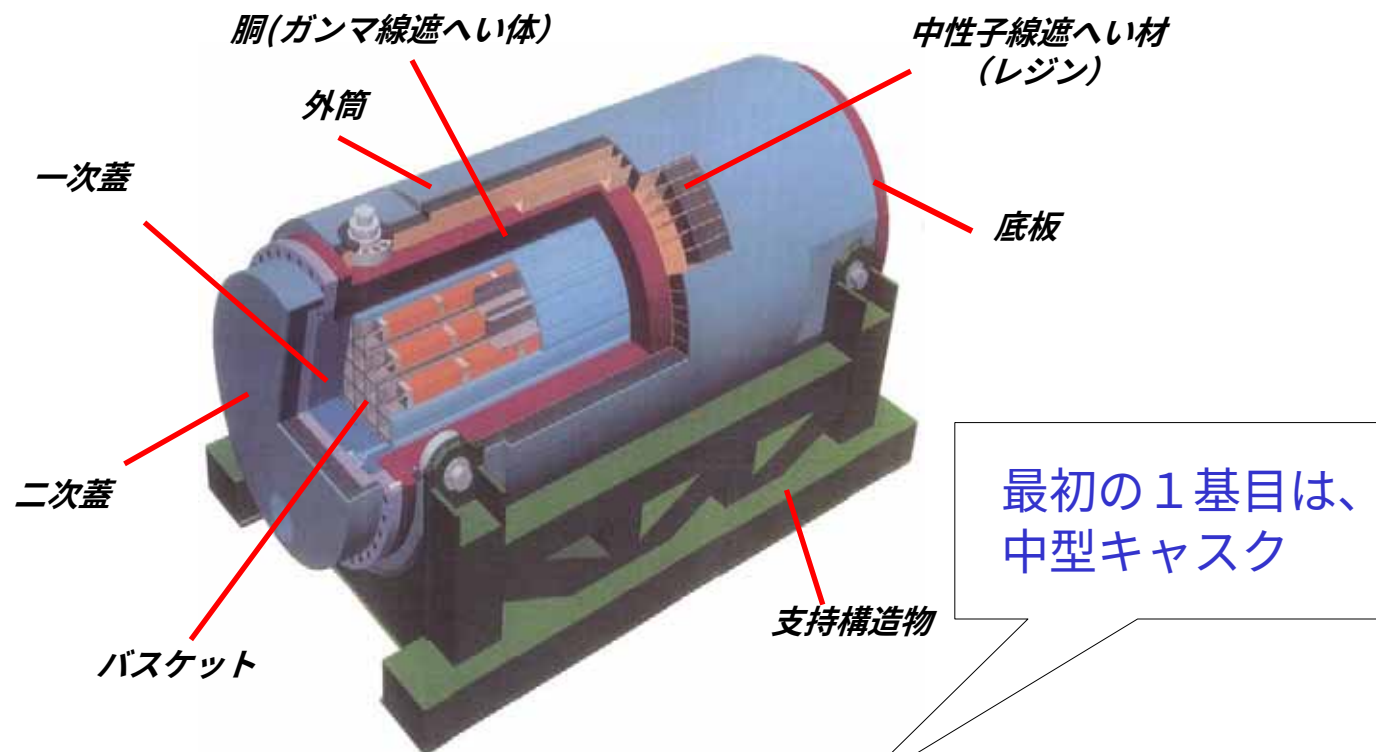
点検結果に基づき、除熱・遮へい・密封・臨界防止の安全機能が確認された乾式貯蔵キャスクについては、キャスク仮保管設備に保管します。

# ○ 本日、輸送した乾式貯蔵キャスクの共用プールでの点検方法

## 最初の1 基点検フロー（共用プール）



## ○ 乾式貯蔵キャスクのスペック



|                 | 中型 (4基) | 大型 (5基) |
|-----------------|---------|---------|
| 外 径             | 2.2m    | 2.4m    |
| 全 長             | 5.6m    | 5.6m    |
| 総 重 量<br>(燃料含む) | 96トン    | 115トン   |
| 燃料収納体数          | 37体     | 52体     |